

(様式 4 - 1)

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金  
志戸崎地区活性化計画 改善計画書

平成 28 年 9 月 9 日作成

都道府県名	計画主体名	地区名	計画期間	実施期間
茨城県	かすみがうら市	志戸崎地区	平成 25 年度～ 平成 27 年度	平成 25 年度～ 平成 26 年度
事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体	
地域連携販売力強化施設 地域資源活用起業支援施設	鉄骨 2 階建(直売施設、食堂施設、水産物調理体験実習室、サイクル・カヌー倉庫)		かすみがうら市	

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B / A	備考
交流人口の増加	10.33%	10.14%	98.16%	
地域産物の販売額の増加	93.39%	-37.03%	-39.65%	

(記入例) 交流人口の増加の場合

目標値 A = (目標値 / 現状値) × 100 - 100、実績値 B = (実績値 / 現状値) × 100 - 100

2 目標が達成されなかった要因

交流人口の増加については、歩崎公園内の各施設(水族館・郷土資料館・観光帆引き船)が、それぞれ増加したため、目標の約 98% を達成することができた。  
地域産物の販売額の増加については、平成 27 年度の販売が目標を大幅に下回ったため、低い達成率となっている。これは当事業により建設した施設の供用開始が遅れたためである。

3 目標達成に向けた方策

目標達成予定年度	平成 30 年度
事業の推進体制	かすみがうら市、筑波銀行、株式会社ステッチが出資し設立した第 3 セクター「株式会社かすみがうら未来づくりカンパニー」が主体となり事業を展開する。
具体的取組方策	上記のとおり平成 28 年度に設立した「株式会社かすみがうら未来づくりカンパニー」は公共性と企業性を併せ持つ第三セクターであり、地域において住民の暮らしを支える重要な役割を担う法人である。 当法人は「サイクリングプログラムを核とした地域活性化 DMO 推進事業」と題し、かすみがうら市の交流人口の増加を目指すため、地域産品の PR や商品開発、さらには地元の農家と連携し 6 次産業化へ向けた取組みなど、地域資源を活用した様々な事業を展開していくこととしている。 今後も事業主体である当法人と地域が WinWin となるよう、そして、この連携がお互いの活性化に相乗的な効果をもたらすよう進めていくこととする。  主な取組み ・地域資源を活用したサイクリングプログラム運営事業 ・地域の特産物を活かしたレストラン・バーベキュー事業

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源である農水産物を活用した6次産業化事業</li> <li>・交流促進事業 (ワークショッププログラム・農水産物を使ったイベントの実施)</li> <li>・PR並びに情報発信・広告宣伝、地域での雇用促進事業</li> <li>・データ収集・分析</li> </ul>
--	---

#### 4 改善計画に対する第三者の意見

(コメント)	
○戸田 廣	【霞ヶ浦北浦水産加工業協同組合長・かすみがうら市支部長】
○櫻井 謙治	【霞ヶ浦漁業協同組合 副組合長】
○野口 憲一	【㈱野口農園(レンコン生産販売)・日本大学文理学部若手特別研究員】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活用したマルシェ事業を計画しているが、本市を広くPRするため、地域資源の情報を発信する拠点としての役割を担ってほしい。</li> <li>・販売額の売上げにこだわらず、地域資源を広くPRするため、農水産物等を活用した取組み(イベント等)を計画してほしい。</li> <li>・今後、地域農水産業の更なる活性化に資する拠点として確立していくことを期待する。</li> </ul>	

※達成率等算出根拠(参考様式4-1添付資料)を必ず添付すること。

※第三者とは「当事者以外の者」「その事柄に直接関係していない人」であり、計画主体、事業実施主体、管理主体のいずれの組織にも属さない者で事業地区を熟知している者。公務員は対象外とし、事業評価委員会等の組織を有する場合は積極的に活用すること。

(様式4-1及び4-2添付資料)改善計画書及び目標達成状況報告書の達成率等算出根拠  
 茨城県 かすみがうら市  
 志戸崎地区活性化計画

目標数値

(単位:千円)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地域産物の販売額の増加	—	—	—	3,761	3,950	14,113	4,000	8,824	9,000
	事業実施前			計画期間		21,824	改善期間		21,824

実績数値

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地域産物の販売額の増加	4,337	3,663	3,285	3,209	3,260	637			
	事業実施前			計画期間		7,106	改善期間		0

【事後評価】

① = 目標値A = (目標/現状) × 100-100(%) = 93.39%

② = 実績値B = (実績/現状) × 100-100(%) = -37.03%

達成率 = ② ÷ ①  
 -39.65% 未達成

【改善計画の事後評価】

①' = 目標値A = (目標/現状) × 100-100(%) = 93.38%

②' = 実績値B = (実績/現状) × 100-100(%) = 93.38%

達成率 = ②' ÷ ①'  
 100.0% 達成

